

## 全共科目「物理学基礎論」の英語名について

【ご意見・ご要望】(投稿日:2022年8月11日)

現在、海外の大学院(理系)への進学を考えている者ですが、出願する大学院へ物理学の履修状況を証明するにあたり、「具体的にどの分野を学んだか」を成績証明書の科目名(Subject)で示す必要があります。

ここで、全共で開講されている「物理学基礎論 A」「物理学基礎論 B」については、A が力学、B が電磁気学を学ぶものですが、英語名では、シラバス、英文成績証明書ともに“Fundamental Physics A”, “Fundamental Physics B”となっています。

科目名の英訳としては正しいのですが、「基礎的な物理学 A」「基礎的な物理学 B」というだけでは、大学院への出願時に「何を学んだか」が示せず困るので、

「物理学基礎論 A」「物理学基礎論 B」の英語名を、それぞれ“Classical mechanics”, “Electromagnetism” と変更するか、あるいは“Fundamental Physics A (Classical mechanics)”, “Fundamental Physics B (Electromagnetism)” と変更していただけませんか。

「何を学んだか」が一目で分かる科目名(Subject)で成績証明書等を発行いただけるように改善していただけると大変助かります。

ご検討よろしくお願いいたします。

【回答】(回答日:2022年9月22日)

(回答部署:国際高等教育院)

ご意見頂戴ありがとうございます。

科目名の英訳については、日本語科目名に対応した英訳がついています。詳細な授業内容等につきましては、これまでも海外の大学に進学される学生さんには、成績証明書にシラバスを添付して提出してもらっています。なお、シラバスの内容については日本語のみとなっていますので、英訳が必要な場合、学生自身に英訳していただいています。